

第9項 まちの美化を進める

快適な生活環境を確保するため、清掃活動への支援や歩行喫煙防止対策のほか、昨今増加している空き家等の対策など、地域のまちの美化を推進する取組を行っています。

1 まちの美化を推進するために

区は、環境美化活動を行う区民や事業者への支援を行っています。新たに活動に参加したい区民や事業者にも、積極的な情報提供や啓発活動に努め、多くの区民がまちの美化に関心を持って、積極的に参加できる仕組みを構築していきます。

区民、事業者、区のそれぞれが自身の役割を認識し、協働を進めていくことで、安全で安心な「美しいまち ねりま」の実現を目指します。

(1) 環境清掃推進連絡会との協働

環境清掃推進連絡会は、練馬区内の町会・自治会およびその他の地縁的団体等をもって構成され、区と協働して循環型社会づくりと地域環境の保全に取り組んでいます。

令和2年度は、区内一斉清掃事業、環境問題に関する講演会など、さまざまな普及・啓発事業を環境清掃推進連絡会と区との協働で実施しました。なお、環境清掃関連施設見学会については、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止となりました。

(2) 区内一斉清掃

練馬区環境清掃推進連絡会と区が協働し、毎年5月と11月の最終日曜日を「区内一斉清掃事業日（ごみゼロデー）」と定め、地域のまち美化と清掃・リサイクル活動を推進しています。

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、5月は中止し、11月は参加団体の状況に合わせて開催しました。

(3) 町会・自治会等への支援

ア 環境美化推進地区

区民が積極的にまちの環境美化に取り組んでいる地域や、駅前など人通りが多い地域を「環境美化推進地区」として指定し、地域内の町会・自治会等に清掃用具を提供するなどの支援を行っています。

令和2年度末現在、つぎの43地区を環境美化推進地区に指定しています。

いちょう通り東第一 団地管理組合	大泉学園緑町会	大泉住宅共栄会	大泉町二丁目町会
区営上石神井一丁目 第二アパート自治会	小竹町会	栄町町会	桜台一丁目町会
桜台自治会	桜台親和町会	桜台四丁目南町会	下石神井千川町会
石神井会	石神井小関町会	石神井町二丁目第三 アパートさんろく自 治会	関町北三丁目町会
都営上石神井団地自 治会	豊玉第一町会	仲一自治会	仲二町会
仲町五丁目町会	中村西町会	練馬一丁目原町睦会	練馬北町六丁目自治 会
練馬区北園町会	練馬区向山町会	練馬区豊玉第三町会	練馬中央自治会
羽沢町会	橋戸町会	早宮一丁目自治会	早宮三・四丁目町会
東大泉井頭町会	東大泉中村町会	光が丘第一自治会	光が丘地区連合協議 会
氷川台ひばりが丘睦 会	富士見台町会	平和台一丁目町会	南田中団地第一自治 会
南田中団地第二自治 会	南田中団地第三自治 会	南田中団地第四自治 会	

イ 環境美化活動団体

区民による自主的清掃活動を支援するため、一定の要件を満たす団体を「環境美化活動団体」として登録し、清掃用具を提供しています。令和2年度は125団体（町会・自治会、ボランティア団体）が登録し、区内各地で清掃活動を行いました。

(4) 歩行喫煙等の防止

ア 歩行喫煙等の防止条例周知キャンペーン

歩行喫煙やたばこのポイ捨て等の禁止を呼び掛け、安全で快適な歩行空間を確保するために、「練馬区歩行喫煙等の防止に関する条例」の周知キャンペーンを行っています。

令和2年度は区内3駅周辺（11月 大泉学園駅、3月 豊島園駅）において啓発用ティッシュペーパーや携帯用吸い殻入れの配布を行い、まちの美化の推進、喫煙マナーの向上を訴えました。



キャンペーンの様子

イ マナーアップ指導員による巡回指導

平成21年12月から、歩行喫煙およびたばこのポイ捨てをなくすため、マナーアップ指導員が区内の駅周辺を中心に巡回し、歩行喫煙者などに対する注意指導を行っています。

ウ 路面表示シートの貼付等

区は、道路や公園などの公共の場所での歩行喫煙やたばこのポイ捨てをなくすため、区内の駅周辺の道路などに啓発用の路面表示シートを貼付しています。2年度末現在、貼付箇所は約930か所です。

また、区内225本の電柱に巻看板を掲出しています。



電柱巻看板

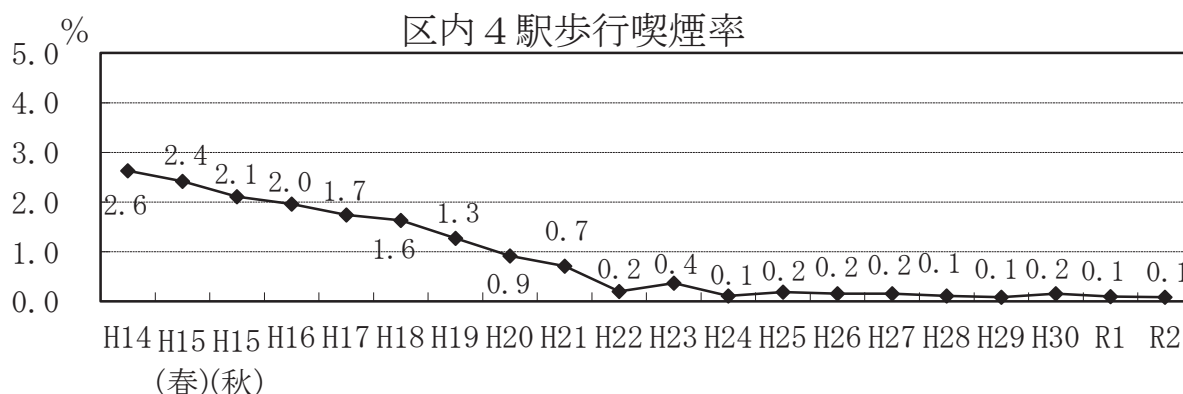
エ 喫煙所の設置

区は、歩行喫煙やたばこのポイ捨てをなくすための対策として、駅周辺に喫煙所を設置しています。令和2年度末現在、練馬駅、大泉学園駅、中村橋駅、光が丘駅の4駅5か所に喫煙所を設置しています。

また、「健康増進法（平成14年法律第103号）」の改正や「東京都受動喫煙防止条例（平成30年東京都条例第75号）」の制定を受け、屋外喫煙所における望まない受動喫煙防止対策を進めています。

オ 歩行喫煙率調査

区内4駅（練馬駅・大泉学園駅・光が丘駅・石神井公園駅）における歩行喫煙状況の実態を把握するために、それぞれの駅周辺で5か所の定点を設け、平日朝7時30分から8時までの30分間、目視により、歩行者に占める歩行喫煙者の割合を調査しています（平成14年度から年1回・平成15年度は春・秋の2回）。



カ ポイ捨て実態調査

区内4駅（練馬駅・大泉学園駅・光が丘駅・石神井公園駅）におけるたばこのポイ捨ての現況を把握するために、それぞれの駅周辺3か所で年4回、平日朝9時にポイ捨てされているたばこの吸い殻を集めた本数を調査しています。

たばこの吸い殻本数（※12月調査）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
練馬駅	132	125	24	43	51	41	37	52	69	39	26	18	37
大泉学園駅	40	42	6	15	28	50	58	42	44	39	23	26	27
光が丘駅	206	302	55	64	133	86	87	72	93	106	77	72	33
石神井公園駅	55	58	16	11	72	92	32	31	44	39	24	22	27

(5) 落書対策

落書きは犯罪であり、まちの美観を損ねるものです。区は環境美化の観点から、民家の塀や壁に落書きされた場合、被害者からの申請に応じて、消去しています。

令和2年度は5件、5か所、20.81㎡消去しました。

(6) 空き家等対策の推進

平成27年5月26日に「空家等対策の推進に関する特別措置法（平成26年法律第127号）」が全面施行されました。

区においても、適切な管理がなされていない空き家について、区民からの相談・要望等が多数寄せられています。また、いわゆる「ごみ屋敷」と呼ばれる居住者がいながら堆積物等により管理不全状態となっている建築物についても、地域の大きな問題となっています。

区は、「練馬区空き家等対策計画」を平成29年2月に策定（令和3年3月に取組内容の一部を修正）するとともに、「練馬区空家等および不良居住建築物等の適正管理に関する条例（平成29年条例第28号）」を制定し、平成29年10月に全面施行しました。

条例制定後は、学識経験者等で構成する練馬区空家等および不良居住建築物等適正管理審議会の意見を聞きながら、問題の解決に向けた取組・手続等を推進しています。

さらに、空き家の有効活用を促進するため、空き家所有者と活用希望団体等とをマッチングする事業や、空き家セミナー・個別相談会を開催するなどの取組も進めています。

(7) あき地の管理の適正化

区は、「あき地の管理の適正化に関する条例（昭和45年10月制定）」に基づき、あき地の所有者（管理者）に対して、自主管理を依頼しています。

2 カラス対策

区では、民有地の樹木などにカラスが営巣し、親カラスが人を威嚇、攻撃する状況にある場合、「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（平成14年法律第88号）」に基づき、その原因となる巣などの撤去を行っています。令和2年度の巣の撤去は26巣、落下ヒナの捕獲は16羽でした。

また、カラスの餌場となっているごみ集積所の適正利用を徹底する、区が貸し出している防鳥ネットを利用するなど、日常生活で実行できることについての周知を図っています。

カラスの対応別実績件数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
巣の撤去（巣）	27	14	26
落ち雛の捕獲（羽）	14	10	16

3 アライグマ・ハクビシン対策

区では、平成30年度から東京都の策定している「東京都アライグマ・ハクビシン防除実施計画」に参加し、アライグマ・ハクビシンによる生活被害を受けた場合に、現場調査やわなの設置を行っています。

令和2年度は、151件のわなを設置し、ハクビシン17頭、アライグマを2頭捕獲しました。

アライグマ・ハクビシンの対応別実績件数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
わな設置件数	181	125	151
捕獲数（合計）	25	27	19
（うちアライグマ）	0	0	2
（うちハクビシン）	25	27	17